



園だより 9月号

YMCA 保育園ねがい
2023 年 9 月 12 日発行

「人はパンだけで生きるものではない。」

ルカによる福音書 4 章 4 節

猛暑が続き、体調を崩す子どもが続いた夏でした。でも、一人ひとりひまわりの様にずんずん見違えるほど成長しています。8月は熱中症の心配から戸外で活動ができませんでした。穏やかな気候になって心も身体も健やかに過ごせる日を心待ちにしています。

園では成長している一人ひとりの子どもの新たなチャレンジを応援しながら、成熟してきた(?)職員チームが新たな課題に悪戦苦闘しつつ、子どもたちとの生活を楽しんでいます。

今月の聖書は生きるエネルギーを肉体だけでなく心の問題ととらえています。「パンだけでなく、ケーキも食べましょう」という話ではありません。

アフガニスタンで「パンと真心を持ってきてくれた」人と今も慕われている方がいます。医師の中村哲さんは現地で長く人道支援をされ、2019年に亡くなりました。YMCAでは学生時代から活動に参加されていたことから支援を続けています。

保育園では「食べる事は生きる事」だと考え、授乳から離乳食、幼児食を提供しています。それは、身体が成長するのと同時に心が豊かになることを願っているからです。災害や紛争時にはライフラインが復旧した後、次に必要なのは「誰か支えになってくれる人がいてくれる」という心の安定だと言われています。

ストレスは「物体に圧力を加える事で生じる歪み」という物理学の考えから、心理・社会的な出来事に使われるようになったそうですが、今や心の歪みが生命を脅かす最大のリスクとなっています。

この所、悩ましい出来事が次々に生活を直撃し、大人は心も身体もお財布も弱りはてています。そんな時、「喜び」が圧力を跳ね返すエネルギーなのではないでしょうか。

涙と汗、泥まみれの小さな子どもたちとの毎日は、掃除・洗濯・食事に追われて睡眠不足が続きます。でも子どもの生活は生きる事そのものです。気持ち良く食べて、寝て、排せつできると機嫌よく遊び、うまくいったりいかなかったり・・・！そして、目に見えて毎日育っています。大人になると忘れてしまいがちですが、気持ちよく生活する事が一番大切で、それは大人も同じです。

今日、生きていることを喜び、明日の希望が生まれたら、心も身体も健やかになるのではないかと思います。子どもたちの成長と一緒に喜びあえる仲間に、大人たちもなれればと願っています。

(園長 今井 世都)

お知らせ

- 感染症の流行に関して：掲示と共にコドモンでも配信いたします。
- ファミリースポーツ 10/21(土) 午前中：詳細は後日お手紙を配布いたします。
- 保育参加 10/23(月)～11/29(水)：詳細は後日お手紙を配布いたします。